

令和5年度（2023年度）
社会福祉法人いなほ福祉会 通園めだか 事業報告

1. 利用登録者数と利用実績（令和6年3月予末）

【利用登録者数】 25名

利用月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	20	21	24	21	22	21	23	22	21	21	21	20	257日
延利用人数	347	317	426	316	380	348	415	371	370	370	361	395	4,416人
1日平均	17.3	15.0	17.7	15.0	17.2	16.5	18.0	16.8	17.6	17.6	17.1	19.7	17.1人

令和4年度 延利用人数 4,328人 1日平均 17.1人

【送迎利用実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延利用人数	238	348	510	323	442	419	499	445	458	454	420	418	4,974人

令和4年度 延利用人数 3,792人

【保育所等訪問支援 利用登録者数】 0名

令和4年度 延利用人数 0人

【計画相談 利用登録者数】 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
継続支援	3	1	4	1	0	24	3	1	3	2	0	26	68人
計画作成	3	2	5	0	0	2	0	0	0	1	0	23	36人

令和4年度 延利用人数 継続支援 69人 計画作成 41人

【個別療育実績数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
めだか通園児	0	0	0	0	0	1	1	3	6	5	4	0	20人
上記以外	2	1	2	1	2	1	2	4	1	6	5	6	33人

2. 職員体制

職 種	定数	現員
管理者	1名	1名（兼務）
児童発達支援管理責任者	1名	1名
相談支援専門員	1名	1名（兼務）
訪問支援員	1名	2名（兼務）
保育士または 児童指導員 （公認心理師1名・言語聴覚士1名）	6名	6名 5名 （2名兼務）

指導員		5名（1名兼務）
看護師		1名（兼務）
給食調理員	1名	2名
送迎運転手		2名
送迎添乗員		1名
管理栄養士（契約職員）		（1名）
嘱託医（嘱託職員）	（1名）	（2名）
合 計	11名 （1名）	23名 （3名）

3. 今年度の重点方針

①新しい職員集団の中で、保育の質を高めま

職員の入れ替えがあり主任も変わりましたので、1つ1つの事象に丁寧に対応しながら、新しい主任を中心に新たな職員集団づくりに努めました。

主任が発信して、現場職員全員が集まって話し合う機会を定期的で開催し、保育で悩む職員の悩みに寄り添い手だてを打つことで、現場の職員全員が子どもの発達保障という目標をもって保育に取り組むことができました。

②福祉職員および児童分野職員としての専門性の向上に努めます

③公認心理師、言語聴覚士とともに、科学的に子どもの発達を捉えた保育・療育を行います

計画的な法人研修と児童分野の研修を通じて、福祉職員および児童分野職員としての専門性の向上に努めました。特に新人職員には、発達についてのビデオ視聴研修を実施する等、通園で働く職員として最低限の知識を得ていただくために、新人職員研修を実施しました。

また公認心理師と言語聴覚士が入ったケース会議を定期的で開催することで、子どもの発達段階や口腔機能の発達を理解した上で今の保育に何が必要かを話し合う機会となり、職員の子どもを捉える視点がきめ細かくなってきていると感じています。

④保護者との信頼関係づくりおよび保護者集団づくりに努めます

マンネリ化している保護者学習会の在り方を見直し、保護者が参加したくなる学習会になるように、学習会の時間を短くする・学習会と懇談会をセットで開催する・内容は保護者の方々と話し合っ決めていく等の新しい取り組みを行いました。

学習会が1時間となったことで学びやすくなったことと、保護者の意見を反映させた学習会や今まで取り組んでいなかった学習会に取り組んだことで、保護者の方々からは、「今年は色々な取り組みがあって楽しかったし学びが多かった」との意見をいただきました。加えて、保護者学習会を第4火曜日に決めたことで、仕事をしている保護者の方も計画がたてやすくなり、例年より参加者が増えました。

⑤個別療育および保育所等訪問支援事業を実施します

地域の保育所や幼稚園に通っている言語の課題がある子どもの個別療育を実施しました。言語聴覚士がアセスメントを行い、必要な言語訓練を月1回半年間を限度として実施しました。ことばの相談室で構音に課題がある子どもに声をかけて実施していますが、利用した保護者からは、「発音が少し変わってきて成果を感じている」「相談にのってもらえるので、安心して参

加できる」等の意見を頂いています。

保育所等訪問支援事業については、令和5年度も利用がありませんでした。⑥に挙げている公認心理師と言語聴覚士により地域への支援ができていることから、保育所等訪問支援事業の必要性が感じられにくい現状があります。

⑥公認心理師が地域の相談に応じる体制を作り、相談機能の強化に努めます

3市町から委託を受けている、障がい児等療育相談支援事業に公認心理師および言語聴覚士を配置し、定期的に相談を受ける機会を作るとともに、地域からの電話相談や保育所等への訪問支援を行い相談機能の強化に努めました。

各市町より依頼を受けて発達検査や言語のアセスメントを実施するスタイルを確立することができ、保育所や学校で発達や言葉に関することで困ったことがあれば、いつでも検査や言語のアセスメントを実施する等の支援ができるようになりました。このことが地域の関係機関の方々の専門性の向上と発達に課題のある子どもたちの正しい理解に繋がっています。

⑦相談支援専門員の確保に努めます

新たに相談支援専門員を雇用したいと考えていましたが、良い人材が見つからず雇用することができませんでした。引き続き人材の発掘に取り組んでいきます。

4. 保護者学習会の実績報告

日程	内容	講師
6月6日	教育システムについて	三重県自閉症・発達障害支援センターれんげ 堀口佳子氏
6月27日	通園の保育・療育について	通園めだか 園長 下口 公未佳
7月4日	就学の先輩の話	就学の先輩保護者3名
8月22日	めだか出身の子どもの話	めだか出身の高校生とその保護者
9月19日	ことばのねっこ	通園くじら 言語聴覚士 福田 尚子
9月26日	転園の先輩の話	転園の先輩保護者7名
10月24日	発達の学習	通園めだか 園長 下口 公未佳
11月28日	くろしお学園見学	
12月26日	いなほ福祉会バスツアー	法人各事業所の管理者および担当者により対応
1月23日	先輩保護者の話	新宮東牟婁手をつなぐ育成会 野澤宮子氏

5. 緊急時の対応

日付	緊急時対応の状況およびその後の経過
9月7日(木)	鼻の穴に木の実が入り園では取り出せず、耳鼻科受診。病院で取っていただく。
10月31日(火)	午睡後、ホールで転倒。下唇を噛み、下唇の内側より出血。紀南病院を受診。縫合は必要なく消毒のみで終了。その後快方に向かう。

6. 事故発生時の対応

日付	事故等の発生状況およびその後の経過（損害保険利用状況等）
2月14日（水）	登園時、階段のところで転倒し、前歯を階段の縁で打つ。歯茎より出血が見られたため歯科を受診。歯はレントゲンをとってみないとわからないが、今は様子を見るしかないとのことで、家庭と園で様子を見ていくこととなる。8日後の2月22日に再度受診。歯の変色がなく前回に比べてぐらつきが少なくなっていることから、定期的に様子を見ていくだけで良いということで怪我での受診は終了。数回に渡り受診が必要だったことから、損害保険を利用し見舞金を支払った。

7. 虐待および身体拘束発生状況

身体拘束説明書・同意書作成 0名

【虐待案件】 0件

【身体拘束発生案件】 0件

8. 苦情解決実績報告

苦情の案件はありませんでした。

9. 職員（援助者）の援助技術の向上

（1）職員会議の実績報告

・支援職員全体会議	→	4回開催
・職員会議	→	12回開催
・個別支援計画策定会議	→	8回開催
・モニタリング会議	→	6回開催
・ケース会議	→	4回開催

（2）職員研修の実績報告

【内部研修】

日程	主催	研修内容	講師	参加人数
4月22日	法人	虐待防止・人権擁護伝達研修 後日 伝達研修	福祉会職員	14名 8名
5月16日 ～23日	通園めだか	発達の学習①	ビデオ視聴研修	8名
5月17日	通園めだか	発達の学習②	ビデオ視聴研修	1名
6月23日	通園めだか	救命救急講座	紀宝消防署職員	6名
7月8日	法人	会議の技術 「ファシリテーションを学ぶ」	教育研究開発センター 平野 隆則氏	5名
9月30日	いなほ福祉会	防災教育と業務継続計画の周知	那智勝浦町役場 柴田 通仁氏	5名
11月17日	通園めだか	矢野先生を迎えての保育研修	矢野 久美氏	6名
11月27日	全社協	生涯研修課程テキスト 中堅職員編	テキスト研修	1名
12月23日	児童分野	児童分野学習会	グループワーク	6名
1月2日	全社協	生涯研修課程テキスト 新任者編	テキスト研修	1名

【外部研修】

日 程	主 催	研修内容	講師等	参加人数
7月25日	えがお	子どもの集団との関りが難しい子どもの支援	南勢子どもの発達支援センター えがお 金子 直由氏	5名
11月6日	三重障通連	公開保育「四日市あけぼの学園」		2名
11月28日	えがお	自閉症スペクトラム症の特性に応じた支援	南勢子どもの発達支援センター えがお 金子 直由氏	5名
11月29日	紀南母子	小児期のけいれんについて	紀南病院 小児科 須藤 直樹医師	1名
12月17日	みえる輪ネット	講演会+シンポジウム	はね小児科 羽根氏 三重大教授 菊池氏他	1名
12月9日	障保連	職員研修	グループワーク	1名
1月23日	発達支援部会	ことばのねっこ	通園めだか 福田尚子	6名
1月29日	人間発達研究所	人間発達講座	滋賀大 白石教授他	2名
2月22日	あしすと	保護者支援のケース検討会	浜松学院短大 志村 浩二氏	2名
2月29日	三重障通連	ことばの発達につながる発音あそびについて	子ども心身発達医療センター 言語聴覚士 花房伸子氏	1名
3月26日	地域包括支援センター	高齢者（障害者）虐待防止法知っていますか？	四日市中央法律事務所 東 幸太郎氏	1名

10. 年間行事

日 程	内 容
4月 3日（月）	新年度保育開始
4月 5日（水）	入園式
4月	在園児家庭訪問
4月25日（火）	春の遠足（田代体育館）
5月	新入児家庭訪問
6月17日（土）	家族参観
8月12～15日	夏休み
8月18（金）19日（土）	5才児お泊り保育
9月4日（月）～8日（金）	保育開放週間
10月14日（土）	運動会
10月～12月	個人懇談
12月19日（火）	クリスマス会
12月29日～1月3日	冬休み
2月17日（土）	生活発表会
3月 5日（火）	お別れ遠足（田代体育館）
3月26日（火）	保護者懇談会（卒園・転園式 保護者の部）
3月28日（木）	卒園式
3月29日（金）	転園児お別れ会・保育修了日

